

部活動新聞

2019 年 11 月 26 日発行 月刊 毎月不定期発行

秋季
第3号
1 頁建

2019 年 11 月 26 日〔火曜日〕

発行元 生徒指導部
加東市木梨 1 3 5 6 - 1
〒673-1461
TEL:0795-42-2055
発行人 生徒会
【無料】

柔道部

「近畿新人大会県予選」

柔道部（団体戦） 男女とも近畿大会出場決定！

見事アベック出場を果たす

11月15日（金）「第61回近畿高等学校新人柔道大会県予選」および第42回全国高等学校柔道選手権県予選」が高砂市総合体育館で行われた。社高校からは男子総勢8名、女子2名が参戦し、熱い火蓋が切って落とされた。

近畿大会出権をかけた本大会では、男子は、長谷川慶斗（2年）、迫水力（2年）、木原悠貴（2年）、木島悠人（2年）、菊川歩陸（1年）、神野風汰（1年）、長谷川晃斗（1年）、高橋侑雅（1年）の8名、女子は、藤村真優（2年）、東嶋凜華（1年）の2名が出場した。大会初日は、男女団体戦が行われ、女子団体戦は、初戦で東洋大姫路に負けるも、決定戦で見事淡路高校を下し、早々に近畿大会出場を勝ち取った。この勢いに負けずと迎えた男子は、1回戦兵庫工業高校と対戦。社は4人残しで圧勝。2回戦の相手は、蒼開高校。蒼開高校は淡路島に学び舎を持ち、アスリート進学コースで柔道も強化している高校である。その蒼開は、なんと5人残しで高

砂高校を下し、近畿大会出場を決め、男女アベック出場を果たした。この勢いのまま迎えた女子個人戦。63キロ級出場の東嶋は、惜しくも3回戦山崎高校に敗れ、近畿大会出場はならなかったが、ベスト8で、選手権県予選出場を決めた。さらに、57キロ級の藤村は、初戦、神港学園、続いて神港橋を下し、準決勝でも神戸科技に勝利を収め、決勝戦を迎えることになった。その決勝戦の相手夙川は、シードから順当に勝ち上がった。また、100キロ級長谷川慶斗は、初戦滝川に勝利したのち、2回戦神戸国際附属を破ったが、神港学園相手の準決勝で敗れた。これにより、ベスト4に残り、近畿大会および選手権県予選出場権を獲得した。

柔道部（個人戦）選手権県予選 組み合わせ決まる

12月15日（日）グリーンアリーナで開催

全国大会出場を賭けた選手権予選（個人戦）の組み合わせが発表された。男子60キロ級高橋は、村野工業と対戦。81キロ級菊川の相手は前大会で準優勝の神戸国際附属。勝てば、100キロ級優勝の育英である。初戦から

苦しい戦いが見込まれるだけに、目が離せない一戦となった。

また、女子57キロ級藤村は、前大会でも対戦して勝っている神港橋だが、油断は出来ない。63キロ級東嶋の初戦の相手は、同階級の優勝者、神戸科技である。初戦から、苦しめられそうな戦いになりそうだ。



神戸グリーンアリーナアクセス方法

世界の社窓から

先日、漢字検定が行われた。2級の問題を君は何問とけるかな。

問一 次の語句の対義語、類義語をあとのひらがなから選び、漢字で答えよ。

対義語 類義語

- ①多弁 ⑥不備
- ②病弱 ⑦根絶
- ③率先 ⑧豊富
- ④粗雑 ⑨卓抜
- ⑤任命 ⑩固守

かまく・くっかん
けつしゅつ・じゅんたく
そうけん・ちみつ
ついでい・ひめん
ぼくしゅ・ぼくめつ

問二 次の文に間違っている漢字を正しい漢字に直せ。

①大学の解剖実習のために献体した人の慰霊祭が行われ参列した遺族や学生、教職員らが故人の命福を祈った。

②広域な経営と官民連携強化を核とする改正水道法が可決され、低練で良質なサービスの維持が期待される。

※解答は裏面